

ご家族さま評価

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動のスペースが十分に確保されているか	42			
	②	職員の配置数は適切であるか	35	7		・専門性の部分は？だが、実際難しいと思う ・活動中、普段の様子を見れていないのでわからない部分もある
	③	事務所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	39	2		・最近リノアに行っていないのでわかりません。すみません
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	37	4	1	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	39	2		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	37	4	1	・特に希望している内容ではない ・交流に関する報告を受けたことがなく、実状がわからない
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	36	6		・おやつ代とレク代が別に記載されると嬉しい
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	33	7	2	・ラインでその日の様子を知らせてもらえるので助かる ・発達状況や課題の共通理解がされるほど子供の状況を伝えていただいているとは言えない
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	13	3	・わからない ・LINEのアドバイス希望に返答がないときは伝わっているのか不安だった
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	16	21	4	・あまり参加できていないので良くわかりませんでした ・もっと保護者同士で繋がれたらと思う ・リノア感謝祭、行きたかったですが先約があり参加できずすみません。もう少し早くお知らせいただけると◎でした
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	29	12		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	37	4	1	・子供の意思をどう汲み取っていただいているかはわかりかねる
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	27	13	2	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	34	7	1	

非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	21	3	・わからない
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	22		・訓練はされているようですが、場所が海に近いため不安があります ・あまり知らない ・海に近いので災害時の訓練についていつ行われているのかまではわかりませんでした
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	38	4		・表現はありませんが、行けば楽しめているようです
	⑱	事業所の支援に満足しているか	35	6	1	・スタッフ数が多いことは良いことでもあります が、支援の統一が難しいのではないかと感じることもあります。活発な活動が素晴らしいのですが、一方でその日その日の状態や疲労具合に合わせてゆっくり過ごすことも大切にしたいです。元気に動きたい子、ゆっくりしたい子きちんと分けて支援してもらっているのかな？と感じています。OTを受けたという報告がほとんどないので、受けられているのかな？と思います。

放課後等デイサービス自己評価票

		チェック項目	はい	と「ちらともいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・体制整備	①	利用定員が訓練室等スペースとの関係で適切であるか	✓			基準以上の広さを確保しております	
	②	職員の配置数は適切であるか	✓			利用児童10名に対して、6～7名のスタッフ配置をしている	
	③	事務所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適正になされているか	✓			段差解消、車いすのまま入れるトイレ完備	
	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	✓			スタッフ全員の意見を集約するシートなどを活用しているが、振り返ることが不十分な傾向があるので、必ず振り返りの時間を持つようにしていく	
業務改善	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	✓			個別の案件について定期的に情報交換を行うようにしている。しかし、各保護者の意見を取りまとめて全利用ご家族へ課題周知などは不十分な時もある	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			✓	未実施である	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓			法人内外の研修会へ職員が参加する機会は設けているが、フィードバックの時間が不十分な時もある	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			専用のアセスメントシートを活用して情報整理している	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	✓			専用のアセスメントシートを活用して情報整理している	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			毎週チームミーティングを実施しており、可能な限り個々の状況に合わせた参加が可能なように取り組んでいる	
	適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓			社会体験、地域交流、ハビリテーションを軸にプログラムを作成している
		⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓			社会体験、地域交流、ハビリテーションを軸にプログラムを作成している
		⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			体験機会を持つことと、生活課題に向けての取り組みを合わせて実施している
⑮		支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓			毎日実施しているが、事前共有がもう少し進められれば（ITの活用）、活動への創意工夫をもう少し検討しあえると思う	
⑯		支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		✓		実施はしているが、次の支援に生かすための記録の付け方などが統一されきれていない	
⑰		日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			日報の内容を改善するなどをした上で記録をつけている	

⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓		原則、半年に一回以上のモニタリングを実施している
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	✓		実施している
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓		会議内容に応じて管理者、児童発達支援管理責任者、保育士等、セラピスト、看護職員が参加するようにしている
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	✓		学校との連携を適宜行い、送迎伴う調整以外にも、支援の方向性を共有する等を実施している
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	✓		Drから指示書だけでなく、手順についての確認も実施している
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	✓		必要に応じて適宜情報共有の時間を持っている
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	✓		子どもからお伝えできる内容に関しては全てお伝えするようにしている
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓		病院、療育センター等と積極的に連携を図るように取り組んでいる
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	✓		学童との交流機会や、地域の親子サポーターを受け入れるなどをし、児童同士の交流機会をもてるようにしている(昨年度はコロナ禍のため自粛)
㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	✓		市町村主催の重症心身障害部会等に参加している
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓		常に共通理解をもてるよう、オンラインでの連絡手段を整えている
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	✓		親御さんも参加できる研修会などを開催している
㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓		可能な限り専門用語を使わないように分かりやすい言葉でご家族へお伝えするようにしている
㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓		オンラインでのやり取りを強化したことで相談・連絡を受けやすくし、状況に合わせて受付担当者(専門性により)を変更している
㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓		各市町村の父母の会の定例会への参加や、保護者が集い合える機会を定期的に持っている

③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓			事業所として可能な限り整備することを意識し、事業所だけでは対応が難しい場合は、行政や他の事業所等と連携して対応にあたるようにしている
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓			SNS等を活用してご家族へ情報発信を行っている
③⑤	個人情報に十分注意しているか	✓			
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓			定期的な面談だけでなく、IT機器の活用や、手話についての知識を増やすなどに努めている
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓			行事の時だけでなく、親子サポーターなどの受け入れも行い、日常的に地域と関わられるようにしている（現在、コロナ禍のため縮小して実施している）
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	✓			フローチャートを作成し、状況に応じた流れが分かるようにしている
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓			年2回以上、児童も参加する形での非難訓練を行っている。必要な備品も随時揃えていっている
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓			虐待等に関する研修会に参加できるよう勤務調整等を行っている
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	✓			利用開始時に身体拘束（日常的に必要な配慮として）についての確認を親御さんにすると共に、個別支援計画、日報等に身体拘束の内容を記載している
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	✓			実施している
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		✓		ヒヤリハットの情報共有は行うようにしている